



名前

/

岩手県公立高

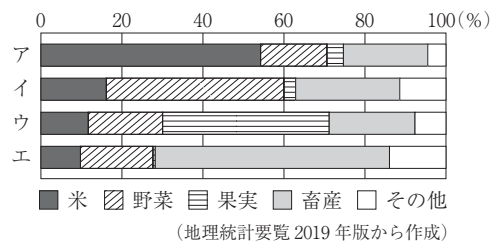
1 次の図は、愛媛県の県庁所在地である松山市の2万5千分の1の地形図です。これを見て、下の(1)~(3)の問いに答えなさい。



(編集部注：原図を縮小しています。)

(国土地理院 平成28年発行から作成)

(1) 右のグラフは、2017年の愛媛県、秋田県、茨城県、北海道の農業産出額の品目別の割合を表したものです。ア~エのうち、愛媛県を示しているものはどれですか。一つ選び、その記号を書きなさい。



( )

(2) 次のア~エのうち、地形図から読み取れること

について正しく述べているものはどれですか。一つ選び、その記号を書きなさい。( )

- ア 湯築城跡の標高は、100m 以上ある。
- イ 二番町(四)の付近には、市役所がある。
- ウ 松山城跡から見て、道後温泉は北西にある。
- エ 松山駅から松山城跡までの直線距離はおおよそ500mである。

(3) 地形図には、角田池など複数のため池がみられますが、それはなぜですか。その理由を、中国・四国地方を3つの地域に分けたときの松山市が位置する地域の名称と気候の特徴、ため池の利用目的をそれぞれ明らかにして、簡単に書きなさい。

( )



名 前

/

青森県公立高

2 下の略地図や資料を見て、次の(1)~(4)に答えなさい。

(1) 資料1は、日本の7つの地方の面積と人口の割合を表している。このうち、九州地方について表しているものを、資料1中のa~dの中から一つ選び、その記号を書きなさい。( )

資料1  
[2016年]

面積	a 22.1%	東北 17.7	b 17.7	中国・四国 13.4	c 11.8	近畿 8.7	d 8.6
人口	d 33.7%	近畿 17.7	b 17.0	c 11.4	8.9	東北 7.1	a 4.2

中国・四国

〔「国土地理院資料」などによる〕

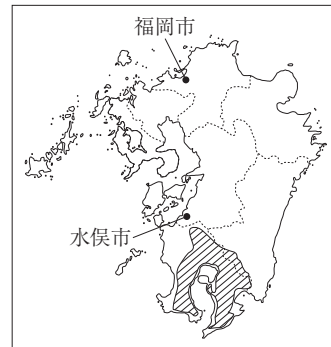
(2) 略地図中の斜線の地域について、次のア、イに答えなさい。

ア この地域には、火山活動にともなう噴出物が積み重なって生まれた地層が広がっている。この地層を何というか、書きなさい。( )

イ この地域で盛んな農業について述べた文として最も適切なものを、次の1~4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。( )

- 1 平野を中心に稲作が盛んである。
- 2 きゅうりやピーマンなどをビニールハウスで栽培する促成栽培が盛んである。
- 3 さとうきびやパイナップル、花などの生産が盛んである。
- 4 畑作や肉牛、豚などを飼育する畜産が盛んである。

略地図



(3) 略地図中の水俣市について、次のア、イに答えなさい。

ア 水俣市では、1950年代から1960年代にかけて、化学工業の発展とともに公害が発生して大きな被害が出た。この公害の原因として最も適切なものを、次の1~4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。( )

- 1 土壌汚染
- 2 水質汚濁
- 3 大気汚染
- 4 地盤沈下

イ 水俣市は、公害を克服して、先進的な環境政策に取り組んできた。水俣市のように、環境問題の解決を通じて都市発展を目指す取り組みが認められ、国に選定された都市を何というか、書きなさい。( )

(4) 資料2は、略地図中の福岡市の公園の地下につくられた防災施設である。この施設がつくられた目的について述べた下の文中の□に入る適切な内容を、施設の機能と防ぎたい自然災害にふれて、書きなさい。

( )

大雨が降ったときに、□のための施設としてつくられた。

資料2





名 前

/

栃木県公立高

**3** 略年表を見て、次の1から6までの問いに答えなさい。

1 Aの時期の社会状況として当てはまらないのはどれか。

- ( )
- ア 産業が発展し、足尾銅山鉛毒事件などの公害が発生した。
  - イ 人をやとい、分業で製品を生産する工場制手工業が始まった。
  - ウ 三菱などの経済界を支配する財閥があらわれた。
  - エ 資本主義の発展により、工場労働者があらわれた。

2 下線部④に関して、次の文中の **I** , **II** に当てはまる語の組み合わせとして正しいのはどれか。( )

第一次世界大戦の戦場となった **I** からの輸入が途絶えたことにより、日本国内の造船業や鉄鋼業などの **II** 工業が成長した。

- ア I—アメリカ      II—重化学      イ I—アメリカ      II—軽
- ウ I—ヨーロッパ      II—重化学      エ I—ヨーロッパ      II—軽

3 Bの時期におきたできごとを年代の古い順に並べ替えなさい。( → → → )

- ア 学徒出陣が始まった。      イ アメリカが対日石油輸出禁止を決定した。
- ウ 満州国が建国された。      エ 国家総動員法が制定された。

4 Cの時期に家庭に普及したのはどれか。( )

- ア 電気冷蔵庫      イ 携帯電話      ウ パソコン      エ クーラー

5 下線部⑤のできごとによりおきた、原油価格の急激な上昇を何というか。( )

6 下線部⑥について、1970年の大阪万博のテーマは「人類の進歩と調和」であり、テーマの設定にあたっては、当時の社会状況が反映されている。大阪万博が開催された頃の社会状況について、「高度経済成長」の語を用い、図1、図2の資料にふれながら簡潔に書きなさい。

( )

2人以上勤労者世帯の収入  
(1世帯あたり年平均1か月間)

1965年	1970年
65,141円	112,949円

(「数字で見る日本の100年」により作成)

図1

公害に関する苦情・陳情の数  
(地方公共団体に受理された件数)

1966年度	1970年度
20,502件	63,433件

(「図で見る環境白書 昭和47年版環境白書」により作成)

図2

時代	世界と日本のおもなできごと
明治	富岡製糸場の開業……………↑
	八幡製鉄所の操業開始……………↑ A
大正	第一次世界大戦がおこる……………↓
	④日本経済が好況となる……………↓
昭和	世界恐慌がおこる……………↑
	ポツダム宣言の受諾……………↓ B
	朝鮮戦争による特需景気……………↑ C
	⑥大阪万国博覧会の開催……………↓
	⑤中東戦争がおこる……………↓



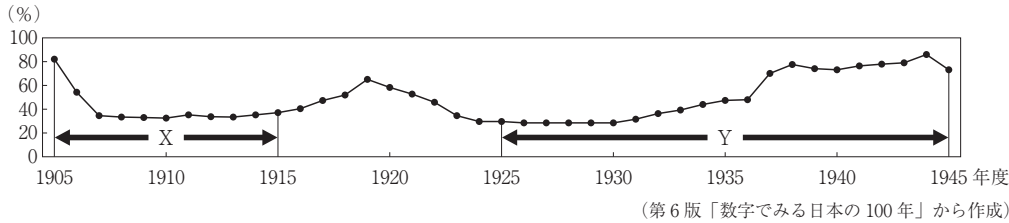
名 前

/

福岡県公立高

4 優真さんは、平和の大切さについて発表するために、資料とノートを作成した。資料とノートを見て、各問に答えよ。

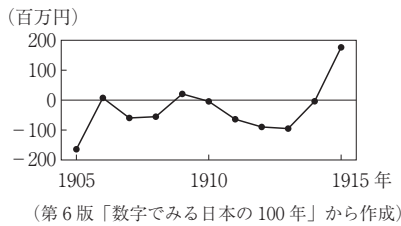
〈資料Ⅰ〉 20世紀前半の国家財政に占める軍事費の割合の推移



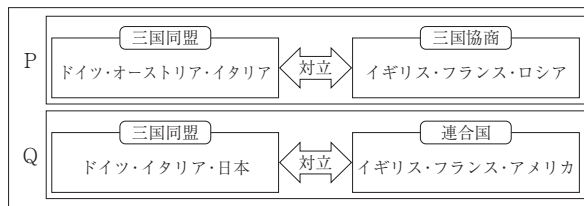
問1 下の [ ] 内は、優真さんが、資料ⅠのXの期間の様子について、資料Ⅱ、Ⅲをもとにまとめたものである。(㊶)には、資料ⅢのP、Qからあてはまる記号を一つ選び、[㊶]には、あてはまる内容を「輸出」の語句を使って、それぞれ書け。

㊶( ) ㊶( )

〈資料Ⅱ〉 Xの期間の貿易収支の推移



〈資料Ⅲ〉 20世紀前半の国際関係 (一部)



資料Ⅱから、Xの期間の最後に、わが国の貿易収支が急激に変化していることがわかる。このことは、資料Ⅲの(㊶)の対立から起こった[㊶]ことを表している。

問2 次のノートは、優真さんが、資料ⅠのYの期間の変化に着目して作成したものである。[ ]にあてはまる内容を、資料Ⅳ、Ⅴから読み取れることをもとに、「政党内閣」と「台頭」の語句を使って書け。

( )

〈ノート〉

〈資料Ⅳ〉 Yの期間に起こったできごとをまとめた歴史新聞 (一部)



〈資料Ⅴ〉 Yの期間に制定された法律について調べたこと

調べた法律の第四条には、政府は議会の承認なしに、戦争に必要な労働力や物資を動員できると定められている。

【考えたこと】

Yの期間のわが国は、[ ] ことにより、軍事費の割合が増加し、戦時体制が強まり、大きな戦争につき進んだと考えられる。歴史の学習を通して、文民統制とよばれる原則が、戦争を起こさないために大切なことの一つだと考えた。